

認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の設備容量の修正について

第3回、第4回認証委員会で認定された認定グリーンエネルギーCO₂削減計画1件について、申請書類の記載に誤りを確認した。

これを受け、検証機関に事実確認を行い、該当箇所に対して修正が完了したことを事務局にて確認した。なお、修正箇所は記載書類上のみの誤記載であり、検証は適切に実施されていることを確認していることから、本資料にて報告を行う。詳細を以下に示す。

1. 修正内容

➤ 対象設備

南国興産バイオマス発電設備(認定番号12-B1-013)

➤ 修正項目

該当箇所	誤	正
第3回、第4回申請書類:「様式1-2別紙1 事業リスト」内「1.4 設備容量」	1,580kW	3,210kW

2. 経緯

当該設備は1号機(1,630kW)及び2号機(1,580kW)の2機で構成されており、本制度へは、1号機と2号機の合計3,210kWを対象とし認定申請された。その後、1号機+2号機(計3,210kW)を対象に検証が実施され適合と判断された。

しかしながら、「様式1-2別紙1 事業リスト」には、2号機の設備容量である1,580kWのみが記載され、検証プロセスの中で別紙内容における設備容量の記載についての確認が不十分であった結果、その後本制度の事務局へ誤った数値である1,580kWの記載で提出され認定された。

3. 再発防止策

今回の誤記載を踏まえ、別紙書類の確認につき、本紙書類との照合を検証機関および事務局双方において再度徹底するとともに、事務局におけるチェックにおいて申請者への申請事業概要の確認プロセスを加えることを対策とし、再発防止に努めることとする。

以上